

Ⅱ 企 画 調 整 課

県西二次保健医療圏における施策事業の企画調整や健康危機管理、人材育成の業務のほか、医務関係の指導、許可、衛生統計、献血等の業務を行いました。

1 県西地区保健医療福祉推進会議

平成20年度から24年度までの5ヵ年計画である「県西地区地域保健医療計画」の推進に向け、その進行管理を実施しました。

2 保健福祉サービス連携調整会議

管内における保健・医療・福祉に関する関係機関、団体等の連携により行われる各種保健、福祉サービスの効果的かつ円滑な推進を図るため、①母子保健福祉、②高齢者保健福祉、③在宅ケア、④精神保健福祉、⑤食生活対策推進の委員会及び協議会で構成される保健福祉サービス連携調整会議を運営しました。

3 健康危機管理

災害時における健康危機管理として、災害時要援護者対策担当者連絡会議を開催し、管内市町、社会福祉協議会等と、市町災害時要援護者避難支援プランの整備状況、その他の取組み等について情報交換しました。また地域福祉関係者、医療機関、行政を対象に「3. 11東日本大震災に関わる管内要援護者への支援」情報交換会を行いました。

4 地域・職域の連携推進

県西地区の地域特性にあわせ、生涯を通じた継続的な健康づくりの効果的推進をめざし、地域保健に取り組む団体と職域の保健に携わる団体が連携して取り組みました。

5 たばこ対策・受動喫煙防止条例の推進

生活習慣病・がん対策として、禁煙サポート推進事業や児童生徒等に対する喫煙防止教育を実施しました。

また、受動喫煙による健康への悪影響を未然に防止することを目的に制定された「神奈川県公共施設における受動喫煙防止条例」に関しては、県民向けにキャンペーンを実施するとともに、規制対象施設向けの事業者説明会を開催し、内容の周知に努めました。さらに、条例の規制対象施設への戸別訪問を行うとともに、条例に関する各種相談に対応しました。

6 保健・医療・福祉人材の育成

保健衛生に対する専門的な知識の習得や技術の向上を図るために、保健福祉事務所職員、市町職員、在宅栄養士等を対象として保健衛生研修を実施しました。

また、保健、医療、看護、福祉関係の実習生の受け入れ指導を行ったほか、医師臨床研修制度における地域保健研修として医師の受け入れを行いました。

7 医務関係事務 8 調査・統計・報告 9 献血

医務関係の指導、許認可、人口動態調査等衛生統計及び献血に係る業務を行いました。

1 県西地区保健医療福祉推進会議

保健、医療、福祉に関する重要事項を協議するため設置されており、県西地区地域保健医療計画の進行管理を行いました。

会議構成機関・団体（平成23年3月31日現在 順不同）

機 関 ・ 団 体 名
小田原医師会
足柄上医師会
小田原市立病院
足柄上病院
小田原歯科医師会
足柄歯科医師会
小田原薬剤師会
小田原食品衛生協会
小田原市社会福祉協議会
中井町社会福祉協議会
社会福祉法人小田原福社会潤生園
社会福祉法人足柄上郡福社会ひかりの里
社会福祉法人宝安寺事業部
南足柄市自治会長連絡協議会
食生活改善推進団体六彩会
小田原市
南足柄市
中井町
大井町
松田町
山北町
開成町
箱根町
真鶴町
湯河原町
小田原労働基準監督署
小田原児童相談所
足柄下教育事務所
小田原保健福祉事務所
足柄上保健福祉事務所

2 保健福祉サービス連携調整会議

	開催回数	掲載ページ	担当課
母子保健福祉委員会	1回・部会1回	35ページ	保健福祉課
地域食生活対策推進協議会	1回・部会1回	39ページ	
がん・健康増進事業推進会議	1回・担当者連絡会議1回	45ページ	
地域精神保健福祉連絡協議会	1回・部会1回	72ページ	保健予防課

3 健康危機管理

(1) 災害時医療救護訓練等

転入職員医療救護研修

実施月日 平成23年6月24日(金)

実施場所 小田原保健福祉事務所実習室

参加者 転入職員 28名

(2) 災害時要援護者対策

ア 災害時要援護者への支援情報交換会の実施

実施月日 平成23年5月24日(火)

場 所 小田原合同庁舎3階3EF会議室

出席者 84名

内 容 情報交換

イ 管内災害時要援護者担当者連絡会議の開催

実施月日 平成24年3月9日(金)

場 所 小田原合同庁舎2階2F会議室

参加者 19名

(管内市町災害時要援護者担当、防災担当、市町社会福祉協議会等)

議 題 (ア)3.11東日本大震災発生後の対応について

(イ)管内の災害時要援護者対策

- ・市町の災害時要援護者対策進ちょく状況について
- ・市町社協、障害者サポートセンターの災害時要援護者に係る活動について
- ・保健福祉事務所からの報告
- ・神経難病医療ネットワーク検討会での取組みについて
- ・保健福祉事務所の災害時要援護者対策取組みについて
- ・食に関する要援護者対策について

(3) 新型インフルエンザ対策

平成23年度においては、新たなインフルエンザの発生はなく、通常の季節性インフルエンザ対策で対応しました。

4 地域・職域の連携推進

(1) 県西地区地域・職域連携推進協議会

実施日	実施場所	参加団体数	内容・講師等
H24. 3. 16 第1部 メンタルヘルス研修会 第2部 協議会	小田原合同 庁舎 2階 2E会議室	団体数 13 団体 団体名 (地域保健関係機関) 南足柄市健康づくり課、小田原市健康づくり課、箱根町保険年金課、小田原・足柄上保健福祉事務所 (職域保健関係機関) 小田原労働基準監督署、MeijiSeika ファルマ(株)小田原工場 (保険者) 全国健康保険協会神奈川支部、明治ゴム化成(株)、開成町保険健康課 (その他関係機関等) 小田原医師会、かながわ労働センター湘南支所、国際医療福祉大学(学識経験者)	<メンタルヘルス研修会> 1 講演 「地域と職域の協働による新しいメンタルヘルスへの取組み」 2 事例報告 「セルフチェックを取り入れたメンタルヘルス相談の取組み」 <協議会> 1 平成23年度部会等活動報告 2 実態調査結果報告 3 地域特別事業のまとめ 4 平成24年度の活動の方向性 5 その他
H23. 8. 23 部会 第1回	小田原保健福祉事務所 多目的教室 2・実習室	団体数 10 団体 団体名 (地域保健関係機関) 南足柄市健康づくり課、小田原市健康づくり課、小田原・足柄上保健福祉事務所 (職域保健関係機関) MeijiSeika ファルマ(株)小田原工場、労務安全衛生協会小田原支部 (保険者) 開成町保険健康課、真鶴町税務町民課、明治ゴム化成(株) (その他関係機関等) 国際医療福祉大学(学識経験者)	1 県西地区地域・職域連携推進協議会平成22年度活動報告について 2 県西地区地域・職域連携推進協議会平成23年度活動計画について (1)平成23年度活動の取組みについて (2)健診受診率向上の取組み(アンケート調査の実施)について (3)メンタルヘルス対策(研修会)の開催について 3 その他
24. 2. 14 部会 第2回	小田原保健福祉事務所 多目的教室 2・実習室	団体数 9 団体 団体名 (地域保健関係機関) 、小田原市健康づくり課、小田原・足柄上保健福祉事務所 (職域保健関係機関) 小田原労働基準監督署、 (保険者) 開成町保険健康課、真鶴町税務町民課、明治ゴム化成(株)、全国健康保険協会神奈川支部、 (その他関係機関等) 国際医療福祉大学(学識経験者)	1 平成23年度県西地区地域・職域連携推進協議会調査中間報告 2 平成23年度県西地区地域・職域連携推進協議会(3月16日開催予定)について (1)メンタルヘルス研修会 (2)協議会 (ア) これまでの取組み (イ) 今後の方向性 3 来年度の活動の方向性について 4 その他

(2) 健診受診率向上のための取組み(アンケート調査の実施)

①事業主調査と②担当者調査を実施しました。

①事業主調査

調査用紙配布及び回収期間 平成23年12月～平成24年2月

アンケート配布数 424 回収数 101

②担当者調査

アンケート配布数 33 回収数 19

※ ノベルティグッズ(クリアホルダー、ポスター)を作成し、アンケート協力者及び協力事業所に配布

(3) 普及啓発活動

開催日	内 容	人数
H23. 9. 6	全国労働衛生週間小田原地区推進大会	190
H23. 10. 7	県西地域職域研修会(メンタルヘルス小田原開催分)	90
H23. 10. 11	小田原市ふれあい健康フェスティバル	300
H23. 10. 17	小田原青色申告会 (山北地区)	11
H23. 10. 18	小田原青色申告会 (小田原地区)	20
H23. 10. 28	箱根町老人福祉大学	81
H23. 11. 18	労務安全衛生協会小田原支部 産業保健研究会	12

(4) 人材育成

県西地域職域研修会と共催「職場における復職支援」メンタルヘルス研修会を開催
平成23年10月7日(小田原合同庁舎)90名 (保健予防課開催再掲69ページ)

5 たばこ対策・受動喫煙防止条例の推進

(1) たばこ対策

- ア 禁煙サポート事業
喫煙防止教育指導者研修

開催日	内 容	参加者
H24. 1. 31	COPD(慢性閉塞性肺疾患)の基礎知識と対処方法 昭和大学富士吉田教育部教授 田中一正氏	33 (医療関係者等)

イ 児童生徒等に対する喫煙防止・禁煙サポート講演会 9回 2,011名

(2) 受動喫煙防止条例の推進

- ア 条例周知キャンペーン

開催日	内 容	開催場所
H23. 5. 23	来場者、通行者への条例説明チラシ等の配布による周知	箱根町関所旅物語館
H23. 10. 9		小田原市健康フェスティバル
H23. 11. 18		小田原駅

イ 説明会

条例の適用対象となる各施設管理者が条例の趣旨・内容を理解し条例に定められた措置を適切に行えるよう、説明会を開催しました。

開催日	会 議 名	開催場所	参加者
H23. 6. 7	旅館業等レジオネラ対策講習会	箱根町仙石原公民館	27
H23. 6. 16	旅館業等レジオネラ対策講習会	箱根町仙石原公民館	31
H23. 6. 22	旅館業等レジオネラ対策講習会	箱根町仙石原公民館	33
H23. 6. 29	旅館業等レジオネラ対策講習会	箱根町役場	76

ウ 戸別訪問

訪問月	地 区	訪問件数
H23. 4	小田原市	192
H23. 5	小田原市	187
H23. 6	小田原市、箱根町、湯河原町	225
H23. 7	小田原市、箱根町、真鶴町、湯河原町	92
H23. 8	小田原市、箱根町、真鶴町、湯河原町	78
H23. 9	真鶴町、湯河原町	86
H23.10	小田原市、湯河原町	62
H23.11	箱根町	35
H23.12	箱根町	32
H24. 1	小田原市、箱根町、湯河原町	35
H24. 2	小田原市	44
H24. 3	小田原市、箱根町、真鶴町、湯河原町	35

エ 相談件数

	相 談 件 数 (実数)	相 談 内 容 (延数)										
		条 例 の 趣 旨 ・ 内 容	施 設 の 区 分	規 制 内 容	分 煙 基 準	分 煙 方 法	支 援 内 容	個 人 の 義 務	施 設 管 理 者 の 義 務	罰 則 関 連	そ の 他	延 件 数 (計)
総 数	41	13	16	27	9	3	1	2	25	7	9	112
電 話	18	1	4	12	4	2	1	2	7	5	4	42
来 所	23	12	12	15	5	1			18	2	5	70

6 保健・医療・福祉人材の育成

(1) 保健衛生研修

研修名	実施日	内 容	参加数
保健衛生研修	H23. 9. 14	「児童虐待の予防と対応」 講師 小田原児童相談所 こども支援課 専門福祉司 鈴木康一氏 講師 厚木児童相談所 こども支援課 専門福祉司 杉山徹氏	49
	H23. 10. 14	「慢性腎臓病の栄養管理の理論と実践」 講師 昭和大学藤が丘病院 栄養科科長補佐 菅野丈夫氏	59
地域保健福祉実務研修 (管内保健師研修会合同開催)	H23. 6. 14	「災害時における要援護者への対応について」 ～安否確認から福祉避難所の運営まで～ 中越沖地震での柏崎市の状況から学ぶ 講師 元柏崎市介護高齢課長 高橋正樹氏	183

(2) 実習生の指導

ア 学生実習合同オリエンテーション（後期実習は台風のため日程変更して実施）

	実施日	学校数	参加者
前 期	H23. 4. 8	6	28
後 期	H23. 9. 16	4	31

イ 専攻別実習状況

	学校等の数	コース数	実習生数	備 考
総 数	15	28	76	
保健師	3	8	22	国際医療福祉大学小田原保健医療学部 東海大学健康科学部 北里大学看護学部
看護師	6	14	39	湘南平塚看護専門学校 小田原看護専門学校看護学科 厚木看護専門学校第一看護学科 積善会看護専門学校 茅ヶ崎看護専門学校 小澤高等看護学院
管理栄養士	4	4	12	神奈川県立保健福祉大学保健福祉学部 鎌倉女子大学家政学部 関東学院大学人間環境学部 相模女子大学栄養科学部
社会福祉士	2	2	3	神奈川県立保健福祉大学保健福祉学部 明治学院大学社会学部

(3) 医師臨床研修地域保健研修

医師法に基づく医師臨床研修制度における地域保健研修として医師を次のとおり受け入れまし
た。

ア 受入れ医師数

	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	計
総数							1	1
小田原市立病院							1	1

イ 研修カリキュラム ●コア ◇個別

分野	科目名
オリエンテーション・まとめ	● 合同オリエンテーション・合同施設研修（衛生研究所）
	● 保健福祉事務所オリエンテーション・研修成果まとめ
地区把握	◇ 地区把握（人口動態統計・基本健康診査等）
医務	● 医療施設立入検査（有床診療所又は病院）
健康づくり	◇ 児童・生徒喫煙防止教育
	◇ 市町村保健センター業務
母子保健	● 3歳児健康診査・1歳6ヶ月児健康診査
	● 乳幼児家庭訪問（低出生体重児等）
	◇ 発達専門相談・地域療育相談指導事業（ダウン症児、口唇口蓋裂児）
歯科保健	◇ 在宅療養者等訪問口腔ケア・障害児者等歯科検診
栄養・食生活	◇ 栄養・食生活指導、国民健康・栄養調査
介護保険	◇ 介護保険事業者指導
老人保健・福祉	● 介護老人福祉施設研修・介護老人保健施設研修
老人性認知症	◇ 認知症にかかる地域ケアシステム・処遇困難事例検討会
結核	● 結核患者家庭訪問・結核診査協議会
	◇ 結核接触者検診
エイズ・感染症	● 感染症事例処理（赤痢・腸チフス・O157・SRSVなど）
	◇ エイズ検査・相談
難病	● 在宅難病患者家庭訪問
	◇ 難病にかかる地域ケアシステム
精神保健福祉	● 精神保健福祉事例処理、精神障害者警察官通報等
	◇ 精神障害者地域作業所・小規模授産施設研修
生活保護	◇ 生活保護家庭訪問
環境衛生	● 環境衛生監視・指導（水道、ビル管、理容所・美容所等）
薬事衛生	● 薬局等監視指導（麻薬、毒劇物取り扱い）
食品衛生	● 食品衛生監視・指導
温泉	◇ 源泉調査等
衛生検査	◇ 衛生研究所衛生検査

7 医務関係事務

(1) 医療施設数・人口10万対率

ア 市町別

平成24年3月31日現在

	病院		一般診療所			歯科診療所		助産所		あんま・はり・灸		柔道整復		歯科技工所	
	数	率	数	有床	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
総数	17	6.9	191	9	77.6	144	58.5	5	2.0	289	117.5	53	21.5	40	16.3
小田原市	13	6.6	156	7	78.6	119	60.2	4	2.0	208	105.2	41	20.7	34	17.1
箱根町	1	7.4	12		88.4	7	51.6			36	265.2	2	14.7		
真鶴町			2	1	24.8	4	49.6			10	124.1	2	24.8	2	24.8
湯河原町	3	11.3	21	1	78.8	14	52.5	1	3.8	35	131.4	8	30.0	4	15.0

*率は、県人口統計調査（各年10月1日現在）の人口により算出（以下（2）イまで同じ）

*有床診療所数は内数

イ 年次推移

	病院		一般診療所			歯科診療所		助産所		あんま・はり・灸		柔道整復		歯科技工所	
	数	率	数	(有床)	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
平成18年	17	6.9	193	21	77.8	138	55.6	4	1.6	268	108.0	39	15.7	48	19.3
平成19年	17	6.8	192	18	77.3	140	56.4	4	1.6	270	108.7	41	16.5	48	19.3
平成20年	17	6.9	193	16	78.0	144	58.2	5	2.0	275	111.1	42	17.0	47	19.0
平成21年	17	6.9	190	14	76.9	144	58.3	5	2.0	281	113.8	50	20.2	47	19.0
平成22年	17	6.9	187	11	75.7	146	59.1	5	2.0	285	115.3	53	21.4	40	16.2
平成23年	17	6.9	191	9	77.6	144	58.5	5	2.0	289	117.5	53	21.5	40	16.3

(2) 病床数・人口10万対率

ア 市町別

	病院										一般診療所		総数	
	一般		療養		精神		感染		小計		数	率	数	率
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率				
総数	1,814	737.4	704	286.2	659	267.9			3,177	1291.4	95	38.6	3,272	1330.0
小田原市	1,455	735.8	117	59.2	659	333.3			2,231	1128.3	72	36.4	2,303	1164.7
箱根町			192	1414.2					192	1414.2			192	1414.2
真鶴町											15	186.1	15	186.1
湯河原町	359	1347.5	395	1482.6					754	2830.1	8	30.0	762	2860.1

*一般診療所の療養病床は20床

イ 年次推移

	病 院										一般診療所		総 数	
	一 般		療 養		精 神		感 染		小 計		数	率	数	率
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率				
平成17年	1,870	752.8	760	306.0	676	272.1			3,306	1330.9	205	82.5	3,511	1413.4
平成18年	1,862	750.4	718	289.4	676	272.4			3,256	1312.2	212	82.5	3,468	1397.7
平成19年	1,862	749.9	704	283.5	649	261.4			3,215	1294.8	178	71.7	3,393	1366.5
平成20年	1,828	738.5	704	284.4	682	275.5			3,214	1298.3	157	63.4	3,371	1361.8
平成21年	1,828	740.3	704	285.1	682	276.2			3,214	1301.6	134	53.4	3,348	1355.8
平成22年	1,828	740.9	704	285.3	682	276.4			3,214	1302.7	109	44.2	3,323	1346.8
平成23年	1,814	737.4	704	286.2	659	267.9			3,177	1291.4	95	38.6	3,272	1330.0

(3) 医務関係許可等取扱い件数

		病院	一般診療所	歯科診療所	X線装置	助産所	あんま・はり・灸	柔道整復	歯科診療所	衛生研究所
総 数		29	71	21	74		31(25)	20		
許可申請	開 設		1	3						
	使 用	10								
	変 更	15	4							
	二ヶ所管理		2							
届 出	巡回診療									
	開 設		14	3	38		12(18)	5		
	変 更	4	34	7	9		7	10		
	休廃止・再開他		16	8	27		12(7)	5		

* 「あんま・はり・灸」欄の()は、出張専門の届出数で外数

(4) 医療関係者数

(平成22年12月31日現在)

	医 師	歯科医師	薬剤師	看護師	准看護師
総 数	426	193	613	1,652	518
小田原市	369	167	536	1,447	371
箱根町	13	8	15	34	42
真鶴町	3	3	9	1	6
湯河原町	41	15	53	170	99

* 医師、歯科医師及び薬剤師数は「医師・歯科医師・薬剤師調査」、看護師及び准看護師数は、「業務従事者届」による。

(5) 病院等立入検査

病院及び診療所が医療法その他の法令により規定された従事者数及び構造設備を有し、かつ清潔保持等適正な管理運営を行っているか、実態調査、書類審査を行いました。

種 別	実施時期	実施施設数
病 院	平成 23 年 9 月～24 年 1 月	17
診療所（有床診療所・人工透析設備を有する診療所、特定眼科診療所）	平成 23 年 12 月～24 年 2 月	6

(6) 管内の病院及び救急診療所

名 称	標榜科目	許可病床数				開設年月	備考（救急告示は H23. 2. 1）
		一般	精神	療 養	合計		
国立病院機構箱根病院	内・神内・整・泌・リハ・歯	199			199	昭 15. 6	
小林病院	内・消・循・神内・外・整・脳外・小外・婦・泌・リハ・放・麻・歯	103		60	163	昭 26. 3	救急病院
間中病院	内・呼・胃・循・外・整・脳外・形・美・小外・眼・皮泌・肛・リハ・麻	90			90	昭 26. 6	救急病院
小澤病院	内・呼内・消内・循内・血内・腎内透・糖代内・リウマチ・外・消外・整・婦・眼・皮・泌・リハ・放診・ベ麻・歯口	202			202	昭 27. 6	救急病院
曾我病院	内・精・歯		399		399	昭 30. 10	
小田原市立病院	内・呼・消・循・糖内分内・小・精・神内・外・呼外・整・脳外・形・心血・産婦・眼・耳咽・皮・泌・リハ・放・病診臨検・救・麻	417			417	昭 33. 6	救急病院
国府津病院	精		260		260	昭 37. 4	
山近記念総合病院	内・循内・外・整・脳外・形・産婦・眼・耳咽・皮・泌・リハ・麻	152			152	昭 37. 11	救急病院
永井病院	産婦	45			45	昭 46. 9	救急病院
丹羽病院	内・消・外・肛・放	53			53	昭 53. 1	救急病院
西湘病院	内・胃・循・外・整・形・脳外・皮	45		57	102	昭 55. 11	救急病院
小田原循環器病院	循内・腎内・心血	97			97	昭 56. 11	救急病院
太陽の門	内・小・神内	52			52	平 14. 4	
箱根リハビリテーション病院	内・神内・リハ			192	192	昭 45. 6	
湯河原厚生年金病院	内・リウマチ・外・整・脳外・形・眼・皮・リハ・麻	301			301	昭 31. 3	
湯河原中央温泉病院	内			345	345	昭 39. 7	
湯河原胃腸病院	内・胃・外・皮・肛・麻	58		50	108	昭 44. 3	
	総 数	1, 814	659	704	3, 177		

救急診療所

高木整形外科医院	整・リハ・リウマチ	3	16	19	昭 54. 5	救急指定
総 数		3	16	19		

休日急患診療所

小田原市 休日夜間急患診療所	内・小・耳鼻・眼			0	昭 63. 11	
小田原市 休日急患歯科診療所	歯			0	昭 63. 11	

8 調査・統計・報告

衛生及び福祉行政施策立案の基礎資料を得るために各種統計調査を実施しました。

	調査基準日	対象地区数等
国民生活基礎調査	6月2日	2地区（小田原市）

- * 地域保健・健康増進事業報告(年度報)
- * 人口動態調査(月報)
- * 病院報告(月報)
- * 医療施設動態調査(月報)
- * 社会福祉統計報告(年度報・四半期報・月報)
- * 母体保護統計(年度報)

9 献血

平成 23 年度年間目標献血者数は 4,260 人、献血実績は 6,339 人、達成率は 148.8% でした。

(1) 市町別献血目標数・実績

	200ml		400ml		総 数	
	目標数(人)	実績(人)	目標数(人)	実績(人)	目標数(人)	実績(人)
総 数	261	122	3,999	6,217	4,260	6,339
小田原市	248	119	3,774	5,940	4,022	6,059
箱根町	1	0	44	66	45	66
真鶴町	1	0	27	45	28	45
湯河原町	11	3	154	166	165	169

(2) 年度別献血目標数・実績

	200ml		400ml		総 数	
	目標数(人)	実績(人)	目標数(人)	実績(人)	目標数(人)	実績(人)
平成 17 年度	270	593	5,227	4,343	5,497	4,936
18	200	671	4,804	4,505	5,004	5,176
19	181	480	4,463	5,462	4,644	5,942
20	172	253	4,826	6,254	4,998	6,507
21	187	178	5,092	5,884	5,279	6,062
22	181	164	5,355	5,885	5,536	6,049
23	261	122	3,999	6,217	4,260	6,339

10 地域保健師業務連絡会議等

(1) 地域保健師業務連絡会議

開催日	内 容	出席数
H23. 5. 16	ア 平成 22 年度地域保健師業務連絡会議実施結果 イ 今年度の取組みの方向 (ア)情報提供 被災地派遣保健師からの報告 (イ)東日本大震災発生時の管内各部署の保健師の対応と課題 ウ 平成 23 年度実施計画 (案) について	30

(2) 担当者による連絡会

	実施日等	内 容	出席数
保健師業務連絡会	H24. 3. 21	平成 23 年度事業の進捗状況について ・平成 24 年度地域保健師業務連絡会議の計画について ・平成 24 年度地域保健師業務研究会の計画について ・平成 24 年度の事業等について	HWC、市町各課保健師代表者 12
看護学生等実習受入連絡会	H24. 2. 1	・実習日程・実習内容、指導体制の検討	8
保健師学生実習受入連絡会	H24. 3. 23	・実習要項の確認 ・大学側実習担当教員と保健福祉事務所、管内市町担当保健師との情報交換	13

(3) 研究・研修

ア 管内保健師研修会（平塚・秦野・小田原・足柄上合同開催 H23 年度は小田原が当番事務所）

	開催日	会 場	内 容	参加人数
第 1 回	H23. 6. 14	小田原 合同庁舎 3 階 DEF 会議室	講演 「災害時における要援護者への対応について」 ～安否確認から福祉避難所の運営まで～ 中越沖地震での柏崎市の状況から学ぶ 講師 元柏崎市介護高齢課長 【地域保健福祉実務研修（県西地区）合同開催】	183 (うち保健師 37) 小田原 HWC 管内 18
第 2 回	H23. 9. 30	小田原 合同庁舎 2 階 2D 会議室	講演 「災害時における保健師の役割」 講師 国立保健医療科学院 生涯健康研究部研究官 活動報告「被災地における保健師活動」 派遣保健師からの報告 4 事例 グループワーク 講師コメント	実 35 (AM32、PM25) 延べ 57 小田原 HWC 管内 16
第 3 回	H23. 11. 30	伊勢原シティ ^o ライ ^o 1 階 ふれあいホール	講演 災害時の心のケア 講師 精神保健福祉センター 担当部長 グループワークと講師コメント	25 小田原 HWC 管内 6
第 4 回	H24. 1. 6	足柄上 合同庁舎 2 階 大会議室	講演 「保健師活動に共通する大切なもの～日ごろの業務の積み重ねから～」 講師 県立保健福祉大学 保健福祉学部看護学科教授 活動報告 2 事例 グループワーク 講師助言とまとめ	22 小田原 HWC 管内 11

イ 新任保健師研修会

開催日	内 容	参加数
H23. 12. 19	1 話題提供 テーマ「生き生きと事業を展開するコツ」 講師 箱根町子育て支援課 保健師 2 グループワーク	10
H24. 2. 27	1 講演「精神疾患などにより対応が難しいケースへの対応の工夫」 講師 小田原保健福祉事務所 保健予防課 自殺対策連携推進員 2 グループワーク 対応困難な事例にどう関わるか	12

11 保健師業務

(1) 家庭訪問

回数	総数	感染症	結核	精神障害	心身障害					生活習慣病		難病	定特児小				その他疾病	未熟児		妊産婦	その他
					1歳未満	6歳未満	18歳以下	39歳以下	40歳以上	39歳以下	40歳以上		1歳未満	6歳未満	18歳未満	18歳以上		1歳未満	1歳以上		
回数	693	4	112	80	0	0	0	0	0	0	0	102	0	7	1	0	14	231	94	27	21

(訪問内容別再掲)

回数	精神障害			難病					介護保険	児童虐待	小児アレルギー疾患			高齢者虐待
	社会復帰	老人性認知症	アルコール	膠原病	血液系	循環器	神経系	消火器			喘息	アトピー性皮膚炎	その他アレルギーの疑い	
回数	29	51	0	15	0	0	87	0	0	22	0	0	0	8

(2) 所内指導

	総数	感染症	結核	精神障害	老人性認知症	心身障害	障害児	生活習慣病	難病	小児特定	その他疾病	妊婦	産婦	未熟児	乳児	幼児	思春期	エイズ	女性の健康	その他
総数	3,914	170	794	154	269	0	9	0	1,299	49	17	11	28	619	35	35	5	393	2	25
面接	1,447	32	76	17	32	0	5	0	1,055	20	7	0	3	69	6	10	1	108	0	6
電話	2,414	138	709	137	235	0	4	0	241	29	9	11	20	517	29	25	4	285	2	19
文書	53	0	9	0	2	0	0	0	3	0	1	0	5	33	0	0	0	0	0	0

12 献血推進功労者表彰

献血運動の推進に積極的に協力し他の模範となる実績を示した団体に対して表彰を行いました。

期 日	平成 23 年 11 月 15 日 (火)
会 場	小田原合同庁舎 3F 会議室
内 容	小田原保健福祉事務所長表彰
被表彰数	1 団体 富士フイルム株式会社神奈川工場小田原サイト